

- 赤の太枠内を記入してください。
- 訂正がある場合は、当該箇所には二重線を引き、正しい内容を記入してください。（修正テープ等は使用しないでください）
- 記入にあたっては、黒のボールペンを使用してください。（消せるボールペンや鉛筆などは使用しないでください）

※ ※ 受 付 番 号
本年又は前年の被災の有無
① 無・2 有()
年 月 日

令和 8 年度
児童
扶養
手当
現
況
届

2 住所	〒 973 - 8408 いわき市内郷高坂町四方木田 1 9 1 メゾン総合 2 0 1		
3 フリガナ氏名	ウチゴウ ヨシコ 内郷 好子	受給者区分	母
生年月日	昭和 61 年 7 月 1 日	満年齢 (8 月 1 日現在)	40 歳
職業及び勤務先名	内郷産業(株) いわき店 電話番号 0246 (27) 8564	勤務先所在地	いわき市 内郷郷町榎下 46-2
障害	有・無	障害	有・無
21 本年 8 月 1 日における児童の状況について	児童番号	フリガナ 児童の氏名	続柄 生年月日
01	ウチゴウ 内郷 みわ	長女 平成 21 年 5 月 2 日	同居 無
02	ウチゴウ 内郷 みや	次女 平成 25 年 4 月 3 日	同居 無
03	ウチゴウ 内郷 高哉	長男 令和 4 年 8 月 4 日	同居 無
22 支給事由について	① 離婚 ② 死亡 ③ 障害 ④ 生死不明 ⑤ 遺棄 ⑥ 保護命令 ⑦ 拘禁 ⑧ 未婚 ⑨ その他		
23 父又は母の障害について	診断書提出 予定期月		
24 父又は母の死亡に 関し21の児童 が受けること ができる公的 年金・遺族補償は	1. 受けることができない(その理由 (種類 等級) 2. 支給停止 (基礎年金番号・年金コード 3. 受けることができる(種類 (基礎年金番号・年金コード 21に記載の 児童が父又は 母に支給され る公的年金の 加算対象に		
25 あなた(受給者) の公的年金は	1. 受けることができない 2. 支給停止 (種類等) 3. 受けることができる (種類等)		
26 健康保険の 加入状況	本人(国保・社保) ① 被保険者 ② 被扶養者(親・夫・妻) その他() 児童(国保・社保) ① 被保険者 ② 被扶養者 ③ 父・その他()		
27 税等の 被扶養控除	本人 ① 有(親の扶養・前夫(妻)の扶養・その他()) 児童 ① 有(母の扶養) ② 父の扶養・その他()		
28 同居所に別の世帯の人 (世帯分離者含む)がいますか	1. いらない 2. いる(名前: 平 浜男 関係: 父母 平 常代		
29 (1) 住居 = 持ち家・実家・借家・アパート・ 公営・公団・母子生活支援施設・社宅 ○ 義親又は賃借人(平 浜男 (父) ○ 家賃 (月 0 円) (2) 就労状況 ① 仕事についている (H15 年 4 月～勤務) (月収 170,000 円) ② 生活保護を受けている (年 月～年 月まで) ③ 無職(生活維持の方法は: (3) 親族からの = (月 0 円) 援助 又は 生活費全部・食糧・衣服・日用雑貨 ① 氏名: ② 続柄: ③ 住所: (4) その他特記事項 上記のとおり、相違なく 現況 を届け出ます。			
令和 8 年 8 月 17 日	氏名 内郷 好子		

働いていない場合は「無職」と記入

令和 6 年又は令和 7 年の
被災の有無を記入

(ハ)について、16歳以上19歳未満の
控除対象扶養親族がいる場合はその
人数を記入
※令和 7 年 12 月 31 日時点の人数

住民票上は同居であっても、実態が別居状態であれば「別居」と記入

保育所・幼稚園・学校・勤務先等の名称を記入
※ 学校(小学校・中学校・高校等)の場合は「学年」も記入
※ 保育所・幼稚園に通っていない未就学児等は「在宅」と記入
※ 学校等に在籍しておらず、就職もしていない場合は「無職」と記入

「22 支給事由について」から当てはまる事由の「記号」を記入
(例) 離婚後に児童扶養手当を申請した場合には「イ」と記入
未婚であって児童扶養手当を申請している場合には「チ」と記入

「関係」は「受給者から見た続柄」を記入
※ 人数が多い場合は、世帯員 1 名を記入して「他○名」と記載しても可
※ 世帯分離している場合は、各世帯最低 1 名は記入してください

「家賃」や「援助」が無い場合は「0 円」と記入

(2) 就労状況が ③ 無職 である場合は、家族からの援助状況等の生活
維持の方法を必ず記入